

「山口大学基金」は、創基200周年記念事業募金を基に、未来を担う学生のチャレンジ精神を後押しするとともに、学生らが安心して修学できるよう、経済的な支援を行うための基金として、2015(平成27)年に創設され、現在も様々な支援を行っています。**今年はNPO法人と共催し、400人の学生に「食品支援」を実施！！**



支援実績(2020年度)

支援人数・件数 918人・22件
支援額 約1億1,305万円

1. コロナウイルス対策緊急学生生活支援給付型奨学金 : 856人 8,560万円

○原資 1億円 ○学生一人当たり 10万円(2万円/月×5月) ○支援学生数 856人 (内 留学生67人)

2. 七村奨学金 (山口大学独自の返還を要しない給付型奨学金、4年又は6年間) : 20人 1,113万円

○令和2年3月 二期生8人卒業 (人文2、教育1、経済2、理1、工1、国総1)
○20人 1人当たり35万円~63万円 計1,113万円

3. 私費外国人留学生への給付型奨学金 : 12人 648万円

○大学院生12人 (人文科学1、経済学4、東アジア2、医学系・医1、創成科学・理1、創成科学・工3)
○1人当たり54万円 計648万円

4. 経済的困窮学生に授業料を支援(返還不要) : 7人 169.67万円

○前期 学部学生6人 (経済3、医・医2、医・保1)、後期 学部学生1人 (医・保) 計169.67万円

5. 海外留学経費の一部を支援 : 11人 11万円

○ILETS・TOEFL支援 学部学生11人 1人当たり1万円 計11万円

6. 大会等で優秀な成績を挙げた課外活動、団体への支援 : 4件 40万円

○4団体 1団体10万円 計40万円

- 少林寺拳法部 : 第9回中四国学生冬季大会 団体演武の部 優勝、組演武男女有段の部 優勝
混声合唱団 : 第58回中国合唱コンクール金賞、福山市長賞、第72回全日本合唱コンクール全国大会 銅賞
吹奏楽部 : 第60回全日本吹奏楽コンクール中国大会 金賞、第67回全日本吹奏楽コンクール全国大会 銀賞
医学部水泳部 : 第71回西日本医科学生総合体育大会 女子50m・100m背泳ぎ 優勝、
九州・山口医科学生体育大会 男子100mバタフライ 優勝

7. 研究プロジェクト・国際交流・地域連携等事業への支援 : 12人・6件 484.7万円

○若手研究者研究プロジェクト 8人 1人当たり17.3万円～20万円 計157.3万円

*研究者: 経済1、創成科学・理1、医学系・医1、創成科学・工2、時間学1
博士後期課程学生: 創成科学・工1、東アジア1)

○名誉教授研究プロジェクト 4人 (教育2、理1、工1) 1人当たり18.5万円～20万円 計77.5万円

○学術講演会等開催 3件 1件40万円 計120万円

*創成科学・工1、創成科学・農1、東アジア1

○日中学術交流等事業 1件 110万円

○地域連携・地域貢献活動事業 2件 (農1、病1) 19.9万円

その他学生支援事業 : 12件 278.4万円

○学生の自主的活動 3件 (吹奏楽部、YICT、アイスホッケー部) 28.5万円

○学生の就職支援・教育環境の改善等 3件 (教育・学生支援機構) 229.9万円

○YU学生アイデアコンテスト2020 6件 20万円

最優秀賞 1件5万円: 経済学部、優秀賞: 3件/1件3万円: 国際総合科学部、医学部・保、医学部・医
審査員特別賞: 2件/1件3万円 工学部、人文学部

支援実績(2016年度～2020年度)

1. コロナウイルス対策緊急学生生活支援給付型奨学金

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学資負担者の家計の急変やアルバイト収入減などの理由で生活が困窮する学生らが安心して学生生活を送れるよう、緊急措置として、返済を要しない「緊急給付型奨学金」による経済的支援を行いました。

- 原資 1億円
- 学生一人当たり 10万円(2万円/月×5月)
- 支援学生数 856人(内 留学生67人)

感謝のメール

この度は緊急給付型奨学金奨学生に採用していただき誠に有難うございました。お陰で厳しい状況の中何とか今後も勉学に励むことが出来る見込みとなりました。この奨学金がなければ生活に困窮し、学習を継続することが困難だと思われていたので大変感謝しています。一円たりとも無駄にすることなく生活や勉学のために十分に活用します。本当に有難うございました。(経済学部 2年)



2. 七村奨学金(山口大学独自の返還を要しない給付型奨学金、4年又は6年間)

令和3年3月
二期生 8人卒業



経済的な理由で修学に専念することが困難で優秀な学生が、安心して勉学に取り組めるよう、給付型奨学金により支援しています。

50名 7,135万円

人文学部 7名、教育学部 2名、経済学部 12名、理学部 7名、医学部 9名、工学部 8名、農学部 1名、共同獣医学部 1名、国際総合科学部 3名

新入生10名に、卒業年次まで(※1)
毎年63万円(7万円×9カ月)を給付(※2)

- ※1 医学部医学科、獣医学部は6年間、その他の学部は4年間
- ※2 授業のない8月・9月・3月を除く。

私は家計に全く余裕がなく、この支援を受けられることを感謝しています。日々勉学に励んでおりますが、資金面の心配がなくなり、より大学での学びに集中できるようになりました。コロナで授業は通常通りとはいきませんが、だからこそ家での時間を無駄にすることなく、七村奨学生として恥じないよう一層努力します。ご支援いただいた皆様に重ねて深くお礼申し上げます。(工学部 1年)

3. 私費外国人留学生への給付型奨学金

優秀な私費外国人留学生の修学支援のため、給付型奨学金により支援しています。



61名 2,975万円

人文科学研究科 2名、教育学研究科 3名、経済学研究科 17名、東アジア研究科 15名、創成科学研究科(理) 2名、医学系研究科 4名、理工学研究科(工) 5名、創成科学研究科(工) 11名、創成科学研究科(農) 1名、共同獣医学研究科 1名

毎年12名に、1年間
54万円(4.5万円×12カ月)を給付

4. 経済的困窮学生に授業料を支援(返還不要)



以下の学部学生を対象に支援しています。

- ▶ 家計の急変により授業料の納付が困難となった学生
- ▶ 経済的な理由により授業料の納付が困難な学生で、授業料免除基準における家計基準を満たし、学力向上が見込まれる者

10名 約236.6万円
(人文学部・経済学部・医学部・農学部)

一学期の授業料相当額 267,900円

***在学期間中、1人につき1回限り**

[過去の案件]

- ・保護者が事故により急逝した学生に支援
- ・コロナウイルス感染拡大の影響で家計が急変した学生7名に支援

5. 海外留学経費の一部を支援



グローバル社会において活躍できる人材の育成、及び山口大学の国際化・国際競争力の強化を図るため、海外留学に必要な経費を支援しています。

学生達は、海外の高等教育機関や医療機関、企業の海外事業所等で、**学習や研究、インターンシップ、フィールド・ワーク、ボランティアの実践活動**のほか、国際学会で**論文発表やポスター発表**などを行っています。

532名 約5,109万円

- ▶ 人文学部・人文科学研究科 32名
- ▶ 教育学部・教育学研究科 33名
- ▶ 経済学部・経済学研究科 100名
- ▶ 理学部 9名・創成科学研究科(理) 4名
- ▶ 医学部・医学系研究科 59名
- ▶ 工学部 79名・創成科学研究科(工) 55名
- ▶ 農学部 20名・創成科学研究科(農) 14名
- ▶ 共同獣医学部 3名・連合獣医学研究科 2名
- ▶ 国際総合科学部 120名
- ▶ 東アジア研究科 2名

渡航地域

支援額

アジア地域

3~10万円

アジア以外の地域

10~15万円

ILETS・TOEFL支援 一人当たり1万円

感謝のことば

- ・助成金のおかげで個人負担を抑えて海外に行くことが出来ました。
- ・山口大学基金の助成を受けられたことで、英語圏での国際発表という貴重な機会を頂くことができました。
- ・助成制度の初年度に自分が認定されたことは光栄なことであり、非常に助けられた。
- ・本来、渡航のための必要経費として計上していたものを研究費に充てることができました。ご支援いただき重ねてお礼申し上げます。

6. 大会等で優秀な成績を挙げた課外活動、団体への支援



学生団体の活性化を図るとともに、発展・充実に資することを目的として、以下の学生団体で優秀な成績を収めた団体に活動費を支援しています。

- ▶ 本学の体育会及び文化会に所属する団体
- ▶ 医学部及び工学部における学生自治団体

一年度において **4団体以内**
一団体につき **10万円以内**

12 団体 120万円

2020年度：

少林寺拳法部：

第9回中四国学生冬季大会 団体演武の部 優勝、組演武男女有段の部 優勝

混声合唱団

第58回中国合唱コンクール金賞、福山市長賞

第72回全日本合唱コンクール全国大会 銅賞

吹奏楽部

第60回全日本吹奏楽コンクール中国大会 金賞

第67回全日本吹奏楽コンクール全国大会 銀賞

医学部水泳部

第71回西日本医科学生総合体育大会 女子50m・100m背泳ぎ 優勝

九州・山口医科学生体育大会 男子100mバタフライ 優勝

2019年度：フットサル部、少林寺拳法部、将棋部、医学部ソフトテニス部

2018年度：陸上競技部、吹奏楽部、混声合唱団、医学部学生自治会水泳部

その他学生支援事業



○ 学生のチャレンジ精神を後押しすると共に、自主的活動の活性化を目的として以下の事業等を支援しています。

- ① 学生の自主的活動、② 「おもしろプロジェクト」事業、③ 体育会・文化会が主催する事業

10件 141.8万円

① 学生の自主的活動 7件、② 「おもしろプロジェクト」事業 2件、③ 体育会・文化会事業 1件

○ 学生の就職支援や教育環境を改善等するための以下の事業を支援しています。

- ① キャリア支援体制を整備・充実する事業、② 図書館の学生協働事業、③ 学生参画型FDプロジェクト事業、
④ 障害学生の修学・就労支援事業

11件 709.9万円

① キャリア支援体制を整備・充実する事業 3件、② 図書館の学生共同事業 2件、
③ 学生参画型FDプロジェクト事業 3件、④ 障害学生の修学・就労支援事業 3件

○ 学生の起業家マインドを醸成する「YU学生アイデアコンテスト2020」（ベンチャー起業支援室主催）を支援しています。

6件 20万円

最優秀賞 1件5万円：経済学部、優秀賞：3件/1件3万円：国際総合科学部、医学部・保、医学部・医
審査員特別賞：2件/1件3万円 工学部、人文学部

7. 研究プロジェクト・国際交流・地域連携等事業への支援



研究者への支援 支援額：1件 20万円～40万円

研究者が安心して研究に打ち込み、その成果を社会に発信できるよう以下の事業を支援しています。

- ① 若手研究者への研究プロジェクト・海外派遣支援事業、② 名誉教授への研究プロジェクト支援事業
- ③ 学術講演会や国際会議、シンポジウム、研究集会等の開催支援事業 など

46名・17件 1,075万円

① 若手研究者への研究プロジェクト・海外派遣支援事業	31名	595.3万円
② 名誉教授への研究プロジェクト支援事業	15名	274.5万円
③ 学術講演会や国際会議、シンポジウム、研究集会等の開催支援事業	16件	490万円
④ 大学研究推進機構のもとで実施される産学連携促進活動に対する支援	1件	70万円



国際交流事業支援

山口大学のグローバル化推進に資するため、国際交流・交換留学に関する以下の事業を支援しています。

- ① 日中学術交流事業、② 留学生と地域社会との交流事業、
- ③ 国際交流推進のための人材育成事業

7件 590万円

① 日中学術交流事業	3件	371万円
② 留学生と地域社会との交流事業	2件	160万円
③ 国際交流の推進のための人材育成事業	2件	60万円

地域連携・地域貢献活動事業支援 支援額：1件 10万円～20万円

大学や学部、研究者における地域連携活動、教育・研究成果の地域への還元・広報活動や、地域へのアピールに貢献する活動等を支援しています。

9件 103.6万円

- ① 地域防災セミナー ② サイエンスワールド ③ 夏休みの児童対象出前科学教室
- ④ 宇部志立市民大学大学院健康学コース・宇部市との地域連携活動 ⑤ 山口県のスポーツ選手の障害予防と早期復帰を目指す啓蒙活動
- ⑥ オープンキャンパスのためのアウトリーチ教材の充足 ⑦ 旧制山口高等学校100周年・山口大学文理学部70周年記念事業 など



山口大学基金へのご寄附総額（2021.10.4現在）

ご支援に心より感謝申し上げます。

寄 附 者	件数（延数）	寄 附 金 額
企業	4 6 5 件	3 6 7, 9 9 7 千円
卒業生・同窓会	6, 0 6 6 件	2 1 3, 3 4 1 千円
在学生のご家族、名誉教授、元教職員等	2, 0 6 2 件	2 8 7, 1 5 7 千円
教職員	5, 9 4 9 件	7 2, 7 8 5 千円
合 計	1 4, 5 4 2 件	9 4 1, 2 8 0 千円

支援を受けた学生・教員から届いた感謝のメッセージ、その一部をご紹介します。

感謝

コロナウイルス対策緊急学生生活支援給付型奨学金

- ▶ コロナだけでなく持病があり元々十分にアルバイト収入を得ることができない中、この奨学金で健康的な生活を送ることができ、助かりました。本当に有難うございました。（人文学部 3年）
- ▶ アルバイト代が半額以下となり、就職活動に伴う移動や国試対策の教本購入で出費が重なった時期に奨学金によって学生生活を送ることができました。本当に有難うございました。（医学部 4年）
- ▶ コロナ感染拡大の影響下でも、変わらず勉学に励むことが出来たのは奨学金のお陰です。（工学部 3年）
- ▶ コロナの影響によってアルバイトができず、生活費を賄うことが厳しかった時にこの奨学金により生活が維持できました。心より感謝します。（農学部 2年）
- ▶ 学生の時にしか学べないこと、できないこと、私たちのため、それら多くの支援のためにご寄附頂いたことに感謝します。（国際総合科学部 2年）
- ▶ 新型コロナウイルスに負けずに学生の本望である学業（研究活動）に全力を注いでいきたいと思えます。（創成科学研究科 2年）
- ▶ 私の夢を応援してくださって、心より感謝します。（東アジア研究科 2年）

若手研究者への研究プロジェクト支援

- ▶ 柔軟な使用が可能である研究費を得られたことは、研究を滞ることなく進捗させていく上で非常に大きな推進力となりました。深く感謝いたします。（共同獣医学部 助教）
- ▶ 本助成金によって、コロナ禍にあっても研究を滞りなく進めることができました。ご寄附いただいた皆様に深く感謝いたします。（時間学研究所 講師）
- ▶ 自分の研究をより自由度高く遂行することができ深く感謝します。研究の一連の流れである実験→評価→考察→発表において実験、発表に係る経費の大部分を負担していただき、このような助成の上に学術研究が支えられているということを実感しました。ご寄附いただいた皆様のお陰で研究ができるという幸せを忘れずに、今後も社会貢献、当該分野の学術基盤の形成に努めて参りたいと思えます。（創成科学研究科 博士後期課程）

「山口大学基金」へのご支援のお願い

山口大学は「山口大学基金」を活用し、これまで学生の修学支援事業や若手研究者への研究プロジェクト、国際交流・地域貢献事業等への支援など、1,555名・66件の経済的支援を行って参りました。特に、新型コロナウイルス対策では、昨年は緊急措置として新設した「緊急学生生活支援給付型奨学金」や授業料支援により多くの学生を支援することが出来ました。今年も、追加支援として、山口大学生生活協同組合様やNPO法人様とも連携・共催し、PCR検査体制の構築・検査料の一部支援や食品支援など、様々な学生支援を行っています。

これもひとえに皆様からご支援いただいたお陰と深く感謝しております。

山口大学は、「新たな日常」においても明日の日本を担う学生らが夢をあきらめることがないよう、また、若手研究者らが安心して研究に打ち込み、その成果により社会の発展に貢献できるよう、山口大学基金を更に充実させ、今後も継続して支援を行って参る所存です。

新型コロナウイルス感染症の影響等により、皆様におかれましても厳しい状況の折誠に恐縮ですが、「山口大学基金」の趣旨をご理解いただき、温かいご支援を賜りますよう、何卒、よろしくお願い申し上げます。

「山口大学基金」の支援事業

- ◆ 学生への修学支援事業（税額控除対象）
- ◆ 緊急学生生活支援給付型奨学金事業（税額控除対象）
- ◆ 教育・研究、国際交流、地域連携支援事業等
- ◆ その他



山口大学基金HP

取扱金融機関

金融機関名	支店名	預金種別	口座番号	口座名義・加入者名
山口銀行	山口支店	普通預金	5040194	国立大学法人山口大学 学長 岡 正朗
西京銀行	山口支店	普通預金	2064851	
西日本シティ銀行	宇部支店	普通預金	1139533	
三菱UFJ銀行	宇部支店	普通預金	0063696	
みずほ銀行	山口支店	普通預金	1816200	
ゆうちょ銀行		01300-4-88796		国立大学法人山口大学

・クレジットカード
・インターネットバンキング
を活用したご寄附が可能になりました！！



山口大学基金へのご寄附にあたっての留意事項（寄附金税額控除について）

山口大学基金へのご寄附は、「学生の修学支援事業」に対する寄附金のみが税額控除の対象となります。

その他の教育・研究支援や、国際交流・地域連携活動支援、修学支援以外の学生支援（課外活動支援等）事業へのご寄附は、所得控除の取り扱いとなりますので、ご留意くださるようお願いいたします。

なお、法人の場合は、寄附金の全額を損金として算入できます

寄
附
の
使
途

学生への修学支援事業
(経済的支援)



税額控除適用

その他の支援事業
(教育・研究、国際交流・地域
連携活動、上記以外の学生支援)



所得控除適用

(例) 課税所得金額が500万円の方が、山口大学基金に3万円寄附される場合

① 寄附目的が「学生の修学支援事業」の場合、税額控除の適用が受けられます。

(授業料支援、私費外国人留学生支援等)

○ 所得税からの直接控除による還付額
 $(30,000 - 2,000) \times 40\% = \underline{11,200\text{円}}$

② 寄附目的が左記以外の場合、所得控除が適用されます。

(教育・研究支援、国際交流・地域連携支援、左記以外の学生支援等)

○ 課税所得金額からの控除による還付額
 $5,000,000 - (30,000 - 2,000) = 4,972,000\text{円}$
・ 所得税額 (元) 572,500円
・ 所得税額 (控除後) 566,900円 → 差額 **5,600円**

* 一般的には所得控除よりも税額控除の方が控除額が大きく有利な制度となっておりますが、年間の所得額（課税所得金額）や寄附額によって、所得控除の方が有利となる場合があります。詳しくは税務署等でご確認ください。